

第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会

趣 意 書

時下、皆様におかれましては、ますます御健勝のことと心からお喜び申し上げます。また、日頃より、本県の生涯学習、社会教育の推進とともに、山梨県社会教育委員連絡協議会の運営につきましましては、格別の御指導と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度、「人を結ぶ これからの社会教育 ～語ろう 甲斐の国やまなしで～」のテーマのもと、第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会を本県甲府市を会場に開催することとなりました。

現在、少子高齢化、情報化、グローバル化など社会が大きく変化する中、新型コロナウイルス感染症や自然災害への対応なども喫緊の課題となっており、社会教育の重要性が高まっています。また、地域社会においても、ひとり親世帯の増加等を背景とした貧困問題、人とのつながりの希薄化による社会的孤立の拡大、地域の担い手の減少など地域コミュニティの機能低下が叫ばれています。これら様々な課題の解決に向けた取組や、これからの社会教育のあり方などについて研究協議し、今後の社会教育の一層の充実・発展を目指していきたいと考えております。

本大会は、関東甲信越静各都県・市区町村から社会教育委員及び生涯学習・社会教育関係者、教育委員会関係者約500名以上の方々をお迎えして、令和4年11月10日（木）～11日（金）の2日間の日程で開催予定であり、鋭意準備を進めているところです。

つきましましては、山梨県での大会にふさわしい充実した研究大会にするため現在の準備状況を御賢察いただき、大会運営に必要な資金面での御協賛を賜り、県内各界が一体となった大会にしたいと考えておりますので、皆様の格別の御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和 年 月 吉日

第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会
実行委員会委員長
山梨県社会教育委員連絡協議会会長 塩島 明美

<御賛同いただける方へ>

別添の「広告掲載協賛金募集要項」をご参照いただき、「広告掲載協賛申込書」に必要事項をご記入の上、担当にお渡しください。協賛金につきましては、追って請求書をお送りしますので、所定の口座へお振り込みください。（振込手数料を差し引いた金額で結構です）又は現金での納入も可能です。